



あまうち

舞鶴市立余内小学校
令和4年度学校だより
第4号
令和4年7月1日発行

校区教育目標
自らの未来を切り拓く「生きる力」を
身に付けた次代を担う児童生徒の育成

余内を良くするのも悪くするのも、わたしたち自身なのです

「先生たちもみんなのお家の人も、悪いことをして、自分ではわかっているのに、それを隠したりごまかしたりするような人にはなってほしくないのです。正直で心のきれいな人になって欲しいのです。」

全市的に6月を『いじめ対策強化月間』とし、様々な取組を行いました。その中で、わたしから話をする機会がありました。冒頭の文は、誰が言ったのか、したのかははっきりわからない事象に関わって、その時に話した一部です。

常々、言葉を大切にしようと心掛けています。聞く人の心に届く言葉を発したいと願っています。それは簡単なことではありませんが、先月の集会では、良いことをしよう、悪いことはやめよう、そう思ったときから、自分の行動を変えることのできる人になって欲しいとの願いから話をしました。一人一人が楽しく過ごすことができる学校づくりに一層取り組んでいきます。

学びを広げ 学びを深める

舞鶴市内では新型コロナウイルスの感染者が連日数名確認されていますが、学校では対策を講じながら、教育活動を進めています。

3年生「社会見学」、2学年ごと（1・6年、2・5年、3・4年）に運動場で走る「朝マラソン」、6年生がリーダーとなって進める「ましみず班（異年齢の活動グループ）遊び」、1年1組と東山こども園との交流、1年2組と聖母幼稚園との交流、3年振りとなる水泳学習、PTA親子行事など、先月も充実した活動を進めることができました。

教室の中での学びと、校外（教室外）での学び。今後も、子どもたちの学びを広げ、深めるために大切にしていきたいと考えています。

ところで、6月29日には、舞鶴市の6月としての日最高気温が観測史上第1位となる37.1℃を記録しました。調べてみると、日最高気温の高い方、1位から10位のうち、今年の6月の気温が4つも入っていました。【1位：6/29の37.1℃、3位：6/28の35.6℃、5位：6/25の35.0℃、8位：6/27の34.8℃】1947年から75年間の記録ということなので、この6月下旬がいかに暑かったかがよくわかります。別紙で熱中症対策についてお知らせしていますが、学校でも家庭でも地域でも、体調管理には十分気を付けていきたいところです。

7月も、ご協力・ご支援のほどよろしく願いいたします。



校長 藤原 篤美
教職員 一同

